



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区
いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 佐藤 政司
幹事 小熊 東
SAA 川口登志雄
会報小委員長 今泉 敏徳

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

2017 - 18 年国際ロータリーのテーマ

ロータリー:変化をもたらす

第 2718 回 例会 平成 29 年 12 月 20 日 (水・晴)

ゲスト
なし

ロータリーソング 奉仕の理想
- 今月は疫病予防と治療月間です -

4 つのテスト
佐藤 英二 会員



◎会長報告 - 佐藤政司会長



皆さん、こんにちは。先週 13 日に行われましたクリスマス家族例会に出席された会員の方、また親睦活動委員会の蛭田小委員長本当にありがとうございました。お蔭様で大勢の参加で大変良かったと思います。ただ、出席された会員はいつものメンバーで若手、中堅の会員の出席がないということです。クリスマス例会も次回から皆さんと話し合い土曜日に開催するとか出席者を増やすことを考える必要があると思います。また、中野会員より推薦がありました吉野章芳さんが来月から入会されることになりました。宜しくお願致します。それからいわき桜ロータリークラブ財団委員の方からライラの研修会の連絡がありました。高橋青少年委員長と相談し良い人がいれば協力したいと思いますので皆さんの会社等で若くて良い方がいましたら推薦していただきたいです。私事です職業柄年末です。事故が続いております。皆さんも焦っているでしょうが事故の無いように気を付けて運転して下さい。

◎幹事報告 - 小熊 東幹事



・今年最後の例会となりました。前半の半年いろいろお世話になりました。まだ、半年残っております。皆様のご協力により進めたいと思います。
・国際ロータリークラブよりロータリーの友感想文の配付の文書が届いております。
・ロータリーよりロータリアン誌が届いております。
・米山記念奨学会よりハイライト米山 213 号のメールが届いております。
・いわき分区より I M の開催のお知らせということで回覧中です。出席される方は出席に丸を付けて下さい。宜しくお願致します。
・吉野さんについては 1 月 10 日(水)の理事会承認後に入会ということになります。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 大平伸人小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。なお、本日は出席奨励賞をお渡し致します。名前を呼びますので前の方



へどうぞ。小熊幹事、佐藤政司会長、生駒会員、木幡副会長おめでとうございます。



◇スマイルボックス委員会 - 富岡幸広委員



・本日は今年最後の例会です。今年度前半大変ご苦勞様でした。皆様のご協力に感謝申し上げます。山下、富岡、富澤、高木、岩元、生駒、後藤、高萩、荒川(義)、赤津(善)、清水、川口、渡邊(貴)、佐藤智子(のりこ)、本間、蛭田、佐藤(英)、斉藤、渡邊(公)、星、林、大平、今泉各会員及び佐藤政司会長、木幡副会長、鈴木会長エレクト、小熊幹事、嵐副幹事
・出席奨励賞ありがとうございました。生駒会員及び佐藤政司会長、木幡副会長、小熊幹事
・本日早退ごめん下さい。
鈴木(雅)、鈴木(修)各会員

◎会員卓話 - 大平伸人会員



皆さん、こんにちは。私は、この様なお話をする場合、先ずは「どうして歯をみがくの?」と聞いた致します。丁度、ロータリーに於いての「4 つのテスト」的な問いかけです。このことは、数学みだいな論理的な問いかけではありません。皆さん一人ひとりが、考え感じて出していく問いかけです。次に、動画で歯周病菌を見せます。こんなものが口の中にあって、いいのかどうかお聞きします。次に細かい歯と、歯茎の断面図を見せます。



ここにバイ菌がついているから、どうしたら取れるのか、各人で考えてもらいます。ここから大切なところで、この歯周ポケットの一番深いところが、最後の歯周病菌に対する最後の砦で、実はリンパ、つまり免疫の反応がいちばん強く働く場所です。つまり、痛みが出たり、熱を持ったり、化膿したりします。これだけではお話は終わりません。免疫が絡んでいるため、ケミカルメディエーターとして、遠隔地に影響が出てきます。肝臓、腎臓、子宮などです。実際にはみがきの改善で、肝機能が落ち着いてくる例が結構あります。この様に、歯周病と、全身の健康状態はとても密接な関係があります。いま、おひら歯科医院が取り組んでいること。診療のデジタル化です。



(1) cad cam は、従来技工さんが行なう、歯科技工を私自ら、コンピューターを使って作り上げてしまうものです。
(2) 3dct は、歯科用 CT を応用して、従来 2 次元の X 線診査しかできなかったものを、3dct を使って、3 次元 (立体) の診査が可能になり、各種の歯科診療に応用していくものです。
(3) 印象のデジタル化とは、お口の中を直接 3 D スキャナーでスキャンし、直接コンピューターに取り込んで差し歯、入れ歯の治療に応用する技術です。

出席状況

正会員数
本日の出席率

55 名
81.13%

本日出席会員数

43 名